

第12回須賀川市教育委員会 会議

- ・令和3年12月22日（水曜日）
- ・市役所庁舎4階大会議室C

議事日程第1号

令和3年12月22日（水曜日）午後3時00分 開議

日程第1 会期の決定

日程第2 教育長報告

日程第3 報告第12号 教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理について

出席者（5人）

教育長	森合義衛
1番委員	阿部昭光
2番委員	関根真吾
3番委員	須田由利子
4番委員	渡辺由美子

説明のため出席した者

教育部長	鈴木伸生
教育総務課長	小池文章
学校教育課長	菅野哲哉
こども課長	板橋圭寿
生涯学習スポーツ課長	熊田保

事務局職員出席者

学校教育課主任指導主事	柿沼孝明
教育総務課主幹兼課長補佐	上田孝夫
教育総務課総務係長	有我広美

- 教育長（森合義衛）第12回須賀川市教育委員会会議の開会を宣言し、議事に入る。（午後3時00分 開会）

日程第1 会期の決定

- 教育長（森合義衛）会期を提案し、本日1日と決定する。

日程第2 教育長報告

○ 教育長（森合義衛）

それでは、私の方から4点ほど報告させていただきます。

1 12月須賀川市議会定例会について

12月須賀川市議会定例会が、11月25日（木）から12月16日（木）までの22日間にわたり、開催されました。教育委員会関連の提出案件は、記載しております単行議案2件及び予算議案2件の4件が議決となりました。

また、12月7日（火）から9日（木）の3日間にわたり一般質問が行われ、教育委員会関係では、7名の議員から質問があり、その答弁内容等につきましては、別添資料のとおりでありますので、後ほどご覧いただければと思います。

2 学校の第2学期の終業と第3学期の始業、令和3年度卒業式と令和4年度入学式について

新型コロナウイルス感染症の影響があり、不安を感じながら8月25日（水）より始まりました第2学期ですが、9月以降は新型コロナウイルス感染症も落ち着くとともに、大きな怪我や事故もなく、12月23日（木）、83日間の授業を終え、市内全学校は無事終業となります。

第3学期は、1月11日（火）からのスタートとなります。18日間の冬休みとなりますが、子どもたちには家族と過ごす時間を大切にしながら有意義な毎日を過ごしてほしいと願っております。

今年度の卒業式は小学校が3月23日（水）、中学校、義務教育学校が3月11日（金）に、来年度の入学式は小、中、義務教育学校とも4月6日（水）に挙行予定です。今年度より新設されました義務教育学校稲田学園においては、義務教育学校の特徴を生かし、前期課程（小学校）の卒業式、後期課程（中学校）の入学式は行わないことを基本とし、現在学校が詳細の計画を立てております。

教育委員会では、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、令和元年度、令和2年度の2年間、市内すべての学校に対しまして、臨席を控えてまいりましたが、今年度については、市長、教育長、教育委員の皆様の参列を考えております。詳しくは、後ほど、学校教育課長から説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。

3 令和4年度の教育課程編成に向けて

12月に入り、各学校では次年度に向けて教育課程の編成作業が始まりました。

令和4年度は、令和3年度と同じで授業日は、204日であります。

令和2年度、令和3年度の2年間、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった交通安全鼓笛パレードや青少年人材育成海外派遣事業などの学校教育課主催事業も現在のところ実施予定です。

教育委員会では、「授業と授業研究を第一優先とした学校づくり」を標榜し、市内全ての学校、全ての教員が行う授業において、協同的な学び（主体的・対話的で深い

学び) の見て取れる授業の実践を指示しています。この取り組みにより学校が抱える多くの課題が解決できるものと確信しており、教育委員会としましても各学校の教育課程編成に際しましてもこの点を考慮し、助言してまいりたいと考えております。

4 子どもたちの活躍について

1 1月の教育委員会以降の子どもたちの活躍を報告いたします。

法務省主催の『第40回全国中学生人権作文コンテスト』において第二中学校 三年 須田琴菜さんの作品「名前」が、全国6, 388校から応募のあった792, 451編の作品の中から厳しい審査を勝ち抜き、文部科学大臣賞を受賞いたしました。須田さんの作品は、結婚した男女が同姓を名乗る現状などから感じる違和感にふれ、夫婦が自由に姓を選べる社会の到来を願った作品であります。

また、県教育委員会主催の科学技術や国際理解に関して優秀な論文を書いた県内の中高生を称える「野口英世賞」「朝河貫一賞」のうち、国際理解論文の「朝河貫一賞」に西袋中学校 三年 大越由香子さんの書いた論文が選ばれました。今回、朝河貫一賞の論文には県内中学生から18編の応募がありました。大越さんの論文は「今こそ、踏み出そう」をテーマにコロナ禍で様々な制約のある中、時間を有効に使って学ぶことや身の回りを振り返ることが、持続的な開発目標（SDGs）の一つ、「使う責任」を自覚するために大切であると論じた作品であります。

須田さん、大越さんの作品の表彰はともに後日とのことです。須田さん、大越さんは過去に異なる作文コンクールで上位の賞を受賞したこともあり、今回の受賞も含め、自分の考えをまとめて文章を書く力に感心しているところです。

- 教育長（森合義衛） 日程第2 教育長報告については了承願います。

日程第3 報告第12号 教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理について

- 教育長（森合義衛） 日程第3 報告第12号 教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理についてを議題とし、事務局の説明を求める。
- 教育部長（鈴木伸生） 報告に基づき説明する。
- 教育長（森合義衛） 質疑、意見等を諮る。
（「なし」との声あり）
- 教育長（森合義衛） 異議なしと認め、報告第12号については、原案のとおり了承する。

以上により、本日の日程を終了し、第12回須賀川市教育委員会会議の閉会を宣言する。

(午後3時11分 閉会)

(令和3年第12回分)

●閉会後の意見交換事項(午後4時3分 終了)

- 1 令和4年度須賀川市教育委員会予算編成方針(案)
(小池教育総務課長説明)
- 2 市立各学校の卒業証書授与式等の告辞及び祝辞の見直しについて
(柿沼学校教育課主任指導主事説明)
- 3 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金について
(板橋こども課長説明)
- 4 長沼公民館の移転について(案)
(熊田生涯学習スポーツ課長説明)